

DX 推進アドバイザーによる部課長との面談実施について

■部課長への面談のお願い

各課から選出いただいている情報化リーダーを中心に、DX アドバイザーを委託している(株)フォーバルによる職員研修を開催してきましたが、各部課の業務に決定権を持つ部長、課長を対象に、DX 推進に関するお考えや部署ごとの課題感を把握させていただくため、30 分程度の面談を実施したいと考えていますのでご協力をお願いします。

■千曲市における DX の現状と課題

いくつもの業務システムが稼働する中で、千曲市の行政業務の一部はデジタル技術によって効率化され、業務に係る手順や時間が短縮されるなど、一定の成果が見られます。

しかし、本来の意味での DX は、複数課にまたがる業務の連携や手順の省略、全体としての業務量や経費の削減(全体最適化)と、それに伴う職員配置の変動を伴う比較的大きな改革のことを指します。

千曲市の管理職のみなさんには、このような認識を共有していただき、市民本位の業務改革に向けた工夫を凝らし、部下の DX 改革案を後押しして、人口減少時代の中での持続可能な行財政運営の実現を市全体の課題として、同じ方向を向いて歩みを進めていただきたいと考えています。

■面談の日程調整

- ・部長のみなさんから面談の調整をさせていただきます。 ＊終了後、課長へ面談を拡大
- ・個別に内線にて時間調整をいたします。
- ・時間はおおむね30分(初回)。以降、必要があれば、再度調整をさせていただきます。
- ・初回にお聞きするのは「DX についての認識」と「部署の課題」についてです。

■理事者の意向

先日、市長、副市長への聞き取りをさせていただいたところ、DX の推進がこれからの時代の行政運営には不可欠な重要事項であるとの認識をお持ちでした。DX 推進に関する力強い後押しをいただくことについてご理解をいただきました。